

平成 2 4 年度

北海道後期高齢者医療広域連合
予算の概要

平成24年度当初予算(案)

1 一般会計

歳入歳出総額 21億5,001万9,000円 (前年度比 +4億3,145万1,000円 +25.1%)

【歳入】

(単位：千円)

科目名	本年度予算	前年度予算	比較	備考
市町村支出金	2,019,000	1,553,000	466,000	市町村事務費負担金 (医療会計事務費分の増)
国庫支出金	19,425	35,627	▲ 16,202	不均一負担金、運営協議会経費等
道支出金	19,104	35,323	▲ 16,219	保険料不均一賦課負担金
基金繰入金	86,000	91,000	▲ 5,000	財政調整基金及び臨時特例基金
繰越金	1	1	0	
その他収入	6,489	3,617	2,872	利子収入、雑入
合計	2,150,019	1,718,568	431,451	

【歳出】

(単位：千円)

科目名	本年度予算	前年度予算	比較	備考
議会費	2,849	3,112	▲ 263	議員費用弁償等
総務管理費	237,927	217,149	20,778	職員人件費、広報事業費等 (広報事業費の増)
選挙費	90	155	▲ 65	選挙管理委員報酬等
監査委員費	263	244	19	監査委員報酬等
公債費(利子)	42	42	0	一時借入金利子
他会計繰出金(医療会計)	1,877,847	1,435,866	441,981	事務費繰出金等 (医療会計事務費分の増)
市町村支出金	30,000	61,000	▲ 31,000	市町村周知広報事業
償還金及び還付加算金等	1	0	1	国庫支出金等返還金
予備費	1,000	1,000	0	
合計	2,150,019	1,718,568	431,451	

2 医療会計

歳入歳出総額 7,356億1,862万4,000円 (前年度比 +237億6,508万4,000円 +3.3%)

【歳入】

(単位：千円)

科目名	本年度予算	前年度予算	比較	備考
市町村支出金	117,617,298	113,567,374	4,049,924	保険料、療養給付費負担金等 (料率改定・被保険者数の増)
国庫支出金	244,064,555	236,282,402	7,782,153	療養給付費負担金等
道支出金	65,612,976	63,188,935	2,424,041	療養給付費負担金等
後期高齢者交付金	298,773,404	292,097,528	6,675,876	
特別高額事業交付金	153,973	145,800	8,173	
繰入金	9,344,042	6,512,129	2,831,913	一般会計及び基金繰入金
繰越金	1	1	0	
その他収入	52,375	59,371	▲ 6,996	利子収入、雑入
合計	735,618,624	711,853,540	23,765,084	

【歳出】

(単位：千円)

科目名	本年度予算	前年度予算	比較	備考
総務管理費	1,753,866	1,291,610	462,256	職員人件費、電算システム費等 (標準システム機器更改に伴う増)
保険給付費	733,614,368	710,311,479	23,302,889	療養給付費等 (被保険者数の増等による)
公債費	9,000	9,000	0	一時借入金利子
市町村支出金	239,389	239,450	▲ 61	
償還金及び還付加算金等	1	1	0	国庫支出金等返還金
予備費	2,000	2,000	0	
合計	735,618,624	711,853,540	23,765,084	

平成24年度の主な事業の概要

☆医療費の適正化

■(新規) 後発医薬品利用差額通知事業 << 3, 062千円 >>

医療費適正化事業の一環として、被保険者に後発医薬品へ切り替えた場合の自己負担額の差額を通知し、後発医薬品がより安価であることの周知を行い、被保険者及び保険者の医療費負担分の軽減を図る。

☆健康づくり対策

■いきいき健康増進事業(健康増進啓発支援事業) << 9, 478千円 >>

広域連合に保健師を2名配置し、構成市町村との連携を図りながら、健診受診率の向上並びに被保険者の健康の保持増進を図る。また、被保険者に対する健康講話のほか、健診の委託先である構成市町村の担当者を対象とした全道研修会を実施する。

☆電算処理システムの管理運用

■(新規) 標準システム機器更改対応事業 << 610, 264千円 >>

平成24年度中に耐用年数が超過する標準システム機器の更改に必要な調達を実施するほか、次期標準システムのための稼働環境の整備及びシステム移行に備え、既存システムを一部改修する。

■(新規) レセプト管理システム導入委託業務 << 30, 000千円 >>

平成25年度からの新レセプト管理システムへの移行に伴い、レセプトデータ移行作業が膨大な量となるため、平成24年度から移行作業を実施する。

☆保険料収納率の向上

■市町村納付相談支援事業 << 2, 000千円 >>

保険料収納率を向上するための対策として、きめ細やかな納付相談体制に対する整備の必要性が増していることから、広域連合が他市町村の今後の取り組みのモデルとなるような効果的・効率的な収納対策を企画した市町村を選定し、それに要する費用について補助金を交付する。

☆制度の理解促進

■広域連合広報事業業務委託 << 71, 663千円 >>

新聞折り込み及びリーフレット製作など広域連合が実施する周知広報により、本制度に対する理解を深め円滑な運営を図る。また、本年度は保険料改定年度であることから、リーフレットを被保険者全員へ直接送付し、新保険料率や制度周知に係るきめ細やかな対応を図る。